



2024年

12/13 金

〈17:30開場／18:30開演〉

グロービスホール〈大ホール〉

プログラム

ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」

- 指揮 佐渡 裕
- ソプラノ 高野 百合絵
- メゾ・ソプラノ 谷口 睦美
- テノール 笛田 博昭
- バリトン 平野 和
- 合唱 二期会合唱団/
栗友会合唱団
- 管弦楽 新日本フィルハーモニー
交響楽団

全席指定

S席 7,500円 / A席 6,000円 / B席 5,000円

友の会 7,000円 / 水戸市民限定チケット 7,300円

※水戸市民会館窓口での限定販売。身分証をお持ちの上お越しください。

チケット販売日 友の会 4/27(土) 13:00～
一般 4/29(月・祝) 10:00～

【注意事項】※未就学児のご入場はご遠慮ください。※車椅子、補助犬同伴のお客様はスムーズなご案内のため予約時にお知らせください。※開演時間を過ぎてのご入場は制限させて頂く場合がございます。※友の会会員先行により一般販売日前に完売になる場合がございます。※チケットの譲渡、及び転売は禁止です。※公演中止を除き、チケットの払い戻し、交換などはお受けできません。

新日本
フィルハーモニー
交響楽団
with 佐渡裕

水戸市民会館で第九!





指揮

佐渡裕

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾に師事。

1989年プザンソン国際指揮者コンクール優勝。パリ管弦楽団、ロンドン交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団等欧州の一流オーケストラに多数客演。現在オーストリアのトーンクンストラ管弦楽団音楽監督、兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、最新盤としてトーンクンストラ管を指揮した19枚目のCD<マーラー交響曲第4番>を2024年1月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP文庫/新書)など。2022年4月より「すみだ音楽大使」23年4月には新日本フィルハーモニー交響楽団第5代音楽監督に就任。オフィシャルファンサイト > <http://yutaka-sado.meetsfan.jp>

©Yuji Hori

ソプラノ

高野百合絵



©Takayuki_Abe

富山県出身。東京音楽大学、及び大学院を首席で修了。

NISSAY OPERA2018「コジ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ役を在学中にオーディションで射止め、その後、佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2021「メリー・ウィドウ」主役ハンナ・グラヴァリに抜擢され、同オペラ2023「ドン・ジョヴァンニ」ではドンナ・アンナ役を壮麗な舞台姿と確かな歌唱力で喝采を浴びた。「サントリー1万人の第九」「マイア受難曲」「テレジアミサ」「夏の夜の夢」「三角帽子」等のソリストの他、定期演奏会、ジルヴェスター/ニューイヤーコンサート等で主要オーケストラとの共演や各地でのリサイタルが好評を博している。24年は3月「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、5月「カルメン」題名役、7月「蝶々夫人」題名役等に出演が予定されている。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」、NHK富山放送局「ニュース富山人」、テレ朝「題名のない音楽会」等のメディアに出演。デビューアルバム「CANTARES」、2nd「Cantar del Alma/魂の歌」を日本コロムビアよりリリース。公式ウェブサイト <https://yurietakano.com/>

メゾ・ソプラノ

谷口睦美



東京藝術大学卒業。同大学院独唱科を経て、二期会第47期マスタークラス、二期会プロフェッショナルコース修了。

二期会デビューとなった『皇帝テイトの慈悲』セストで成功を取めたのに続き、新国立劇場初登場で高校生のためのオペラ鑑賞教室「カルメン」題名役を演じる。二期会「ナクソス島のアリアドネ」作曲家で更なる評価を得、以降も二期会「ドン・カルロ」「エボリ公女、びわ湖ホール「ラインの黄金」アフリカ、「ローエングリン」オルトルート、新国立劇場「カヴァレリア・ルスティカーナ」、「ホフマン物語」、三河市民オペラ「イル・トロヴァトーレ」アズチーナ等で好評を博す。コンサートでは、「第九」、ロッシーニ「スターバト・マーテル」、ヴェルディ「レクイエム」等の他、ユーベル・スターン氏指名によるモーツァルト「c moll ミサ」など多くのオーケストラと共演。また、二期会主催で開催したリサイタルでは、聴衆の心を捉える深々とした歌唱で好評を博す。「NHKニューイヤーオペラコンサート」や「題名のない音楽会」等にも出演し、華のある舞台姿と存在感で視聴者を魅了している。第19回 outgoing 音楽賞、平成22年度よんでん芸術文化奨励賞受賞。二期会会員。

テノール

笛田博昭



名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業。同大学院修了。第37回イタリア声楽コンクールソ・イタリア大使杯受賞。

第50回日伊声楽コンクール第1位。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞しミラノに留学。イタリアの輝きをもつ豊かでドラマティックな声と、日本人離れたスタイリッシュな歌唱フォームは比類なく、日本屈指のプリモテノールとしての地位は揺るぎない。またイタリア・フェットラー歌劇場「イル・トロヴァトーレ」マンリーコやローマ・ヴァチカンに於ける枢機卿の音楽ミサなど海外での評価も高い。2023年パレルモ・マツモ歌劇場の引越越し公演では、急遽代役として「ラ・ボエーム」のロドルフォで出演し、磨き抜かれた圧倒的な歌唱で大喝采を浴びた。NHK ニューイヤーオペラコンサートや「第九」、ヴェルディ「レクイエム」、などに出演するなど現在最も注目されているテノールである。藤原歌劇団団員。新潟県湯沢町特別観光大使。

バリトン

平野和



今、その活躍が最も注目されるバス・バリトンのひとり。

日本大学芸術学部音楽学科を首席で卒業。ウィーン国立音楽大学声楽科修了、同大学大学院オペラ科を首席で卒業。

末芳枝、R. ハンスマン、R. ホルに師事。グラツ歌劇場、ウィーン・フォルクスオーパー専属歌手を経て、ウィーンを拠点に活躍している。これまでに「フィガロの結婚」タイトルロール、「魔笛」ザラストロ、「ドン・ジョヴァンニ」レポレツォなど数々のオペラに出演し話題を呼んだ。ソリストとしてもウィーン楽友協会、ベルリン・フィルハーモニー、サントリーホールなど多数出演しており、今後はORCHARD PRODUCE 2024「魔笛」ザラストロのほか、オーケストラのソリスト、オペラなど多数出演予定。J-WAVE「JK RADIO TOKYO UNITED」に生出演するなどメディアにも登場し、話題を呼んだ。CDはシューベルト「冬の旅」を日本アコースティックレコーズからリリース。公式X @ YasushiHirano



公式ウェブサイト: www.njp.or.jp
公式X: [@newjapanphil](https://twitter.com/newjapanphil)
公式Facebook: [/newjapanphil](https://www.facebook.com/newjapanphil)
公式Instagram: [/newjapanphil](https://www.instagram.com/newjapanphil)

新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

1972年、小澤征爾、山本直純の「一緒に音楽をやろう」という掛け声の下、自主運営のオーケストラとして創立。1997年、墨田区に移転。すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日常の練習と公演を行うという日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、墨田区の学校の音楽授業、鑑賞教室、福祉施設等での演奏活動等、地域に根ざした演奏活動も精力的に行っている。

1999年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任、歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(1975年～1979年)、第2代音楽監督・井上道義(1983年～1988年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003年～2013年)、第4代音楽監督・上岡敏之(2016年～2021年)。その他、ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(2010年～2016年)、インゴ・メッツマツハーがConductor in Residence(2013年

～2015年)を務めた。新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラの音楽監督に久石譲(2004年～)、また新日本フィルのMusic Partner(2020年～)も務めている。久石とのコラボレーションとして、映画「千と千尋の神隠し」、「ハウルの動く城」、「崖の上のポニョ」の管弦楽を担当。

受賞歴に2006年第3回三菱信託音楽奨励賞(アルミンク指揮「火刑台上的ジャンヌ・ダルク」)、2009年第18回三菱UFJ信託音楽賞(アルミンク指揮「ベートーヴェン・プロジェクト」)、同年第22回ミュージック・ベンクラブ音楽賞(ブリュッヘン指揮「ハイドン・プロジェクト」)等。

2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。